

## 令和8年度 自治会長等会議 次第

日時:令和8年5月15日(金)午後7時～  
場所:市役所 会議棟第6・7・8会議室

- 1 開会
- 2 市長挨拶
- 3 事務局紹介
- 4 令和7年度取組報告
- 5 令和8年度取組予定
  - (1)地域サポーターについて
  - (2)自治会補助金交付について
  - (3)市民センター等の事前予約について
  - (4)自治会に対する各種支援制度について
  - (5)質疑応答
- 6 意見交換
  - (1)グループワーク  
テーマ:自治会の高齢化と後継者不足について
  - (2)グループごとに議論した内容の発表

## 令和8年度自治会長等会議（要旨）

開催日時 令和8年5月15日 金曜日 午後7時～8時45分  
開催場所 会議棟第6・7・8会議室  
市出席者 市長、市民生活課長、市民生活課  
事務局 市民生活部長、市民生活課長、市民協働・消費係2名

○市長挨拶

○事務局紹

○令和7年度の取組報告

市民生活課長より昨年度の自治会活動支援の取組、令和8年度の地域サポーターについて紹介し、説明をした。

資料 A 令和7年度の取組について

資料 B 令和8年度地域サポーターについて

○令和8年度取組予定

事務局より次第に沿って説明を行った。

1 令和8年度自治会補助金の交付申請及び令和7年度実績報告について  
(資料1)

2 市民センター等の利用に係る事前予約(資料2)

3 自治会に対する補助制度及び活動支援の紹介(資料3)

①「町会・マンション みんなで防災訓練」(資料4)

地域の防災力の向上を目的に、自治会とマンション管理組合が合同で実施する防災訓練に対し支援を行う東京都の事業

②「町会・自治会デジタル化推進助成」(資料5)

デジタル技術を活用して、活動の活性化や効率化に取り組む町会・自治会を支援するため、電子回覧板や QR コード決済等を用いた町会費の徴収に伴う諸費用を助成する事業

③「まちの応援プロボノチーム まちの情報発信講座」(資料4)

自治会の課題解決を目的に、民間企業での実務経験者をボランティアとして派遣する東京都の事業

事業説明会:6/18(木)、6/26(金)、7/4(土)※オンライン有

④ 町会・自治会防災備蓄倉庫設置等助成事業(資料7)

町会・自治会が地域において行う備蓄の環境整備を広域で後押しし、災害時に共助の力が発揮できるよう支援していくことを目的に町会・自治会防災備蓄倉庫設置等助成を実施する東京都の事業

⑤「地域の底力発展事業助成」

東京都が実施する、自治会の地域活動に対する東京都の事業

⑥「コミュニティ助成事業」

一般財団法人 自治総合センターが宝くじの収益金を活用して実施する、  
自治会の活動備品の整備事業

○質疑応答

自治会長:資料 A の活動に対する補助の64団体について、自治会全体では71団体  
とのことだったがなぜ64団体なのか。

市民生活課:活動休止されている自治会や申請していない自治会があるためです。

自治会長:令和8年度地域サポーターの申請の流れについて

市民生活課:申請をいただいてから職員の募集をかけます。申請書には勧誘メッセージ  
の欄がありますので、職員が参加したいとおもいたくなるような熱いメッセ  
ージをお願いいたします。

自治会長:令和7年度の地域サポーターではどのようなことを行ったのか

市長:自治会によって役員会の参加やイベントの準備から片付けまでを行ってほ  
しい等のニーズが違っていたが、地域サポーターに参加することによって  
地域の皆様とつながりを持って町のことを知って顔見知りなることができる  
ことを目的として活動しました。

自治会長:自治会の数が減っているのではないかと推測している。自治会長が毎年変  
更している自治会なので、過去の状況がわからない。次回の自治会長等  
会議では増減がわかるような資料の載せ方にしてほしい。

市民生活課:次回の資料作成時には見直しをいたします。

自治会長:活動に対する補助について1世帯 160 円は 2～30 年変わっていないので  
ぜひ上げてほしい。

市民生活課:26市の中でも、運営費に対して、補助金を支出していない市は7市ほどあ  
ります。うち2市は自治会に対する補助金というものが全くありません。金  
額は高くはありませんが、飛びぬけて安いとも言えないです。財源の問題  
もありますので、今後検討していきたいと考えております。

○グループワーク(テーマ:自治会の高齢化と後継者不足について)

グループごとに議論した内容について

- ・新規加入については、会員募集のリーフレットがあれば集合住宅や新しく越してきた方に  
配布できて効果があるのではないかと。
- ・お祭や餅つき大会などの自治会のイベントの参加者は、自治会の会員でない方のほうが  
多い。補助金が出ているので自治会の会員以外はダメであるとは言えない。
- ・高齢化であり、後継者不足のため役員の成り手がいない。

- ・新しく引っ越されてきた人はなかなか自治会に入会してもらえない。
- ・自治会の加入率が地域によって大きく違う。
- ・市の取組の地域サポーターを希望して、新規加入と自治会員を継続してもらえるようなイベントを行っていきたい。
- ・東邦自治会だよりの「自治会の役割」についての内容がグループ内で共感があったのでグループの発表とした。
- ・若い世代が自治会へ入会しないのは、自治会に入らなくても何も困らないし、自治会自体が何をしている組織なのかわからないのではないかと思う。自治会の活動と運営について見直す時期なのではないか。
- ・会長の成り手がいない。輪番制の自治会もある。毎年自治会長が変わると事業が把握しきれない。自治会によって小さい悩みや大きな悩みがあると思うが、自分たちの自治会に即した活動をしていかなければならない。
- ・現在、自治会へ入るメリットとしては災害が起きた時に共助で助け合いができることはあるが、他にも何か目玉となるメリットがあるとよい。